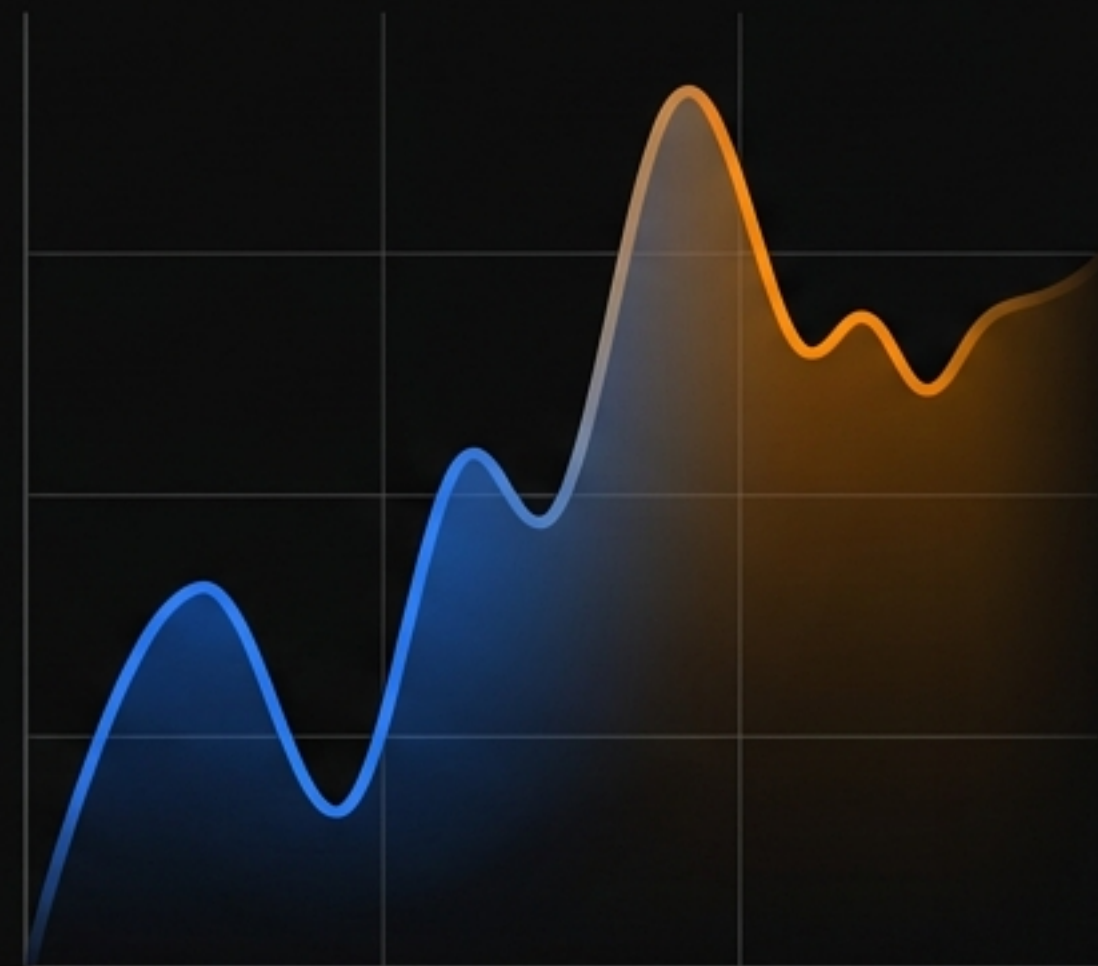


MGM Resorts International (MGM)

2025年 ロードマップと財務見通し



Market Cap

\$8.96B

Current PER (TTM)

210.17x

EPS (TTM)

\$0.17

現状分析：ファンダメンタルズの回復とテクニカル乖離

MGMは現在、複雑な局面に立たされている。

ラスベガスとマカオ（中国）という
二大収益源は底堅いものの、
株価は「強い売り（Strong Sell）」
シグナルを示している。

本資料では、これが「バリュート
ラップ」なのか、それとも「絶好の
押し目買い機会」なのかを検証する。



Fundamental View

- 2025年後半に向けた収益回復への期待
- Q3 '25 Revenue rebound



Technical View

- 短中期の移動平均線はすべて「売り」を示唆
- 下落トレンドが継続中

Strategic Question: 株価 \$33-\$34 付近での底打ちを確認できるかが2025年の焦点となる。

バリュエーションと市場評価

PER (株価収益率)

210.17x

Premium valuation relative to earnings.

PSR (株価売上高倍率)

0.53x

Undervalued relative to sales volume.

Market Cap

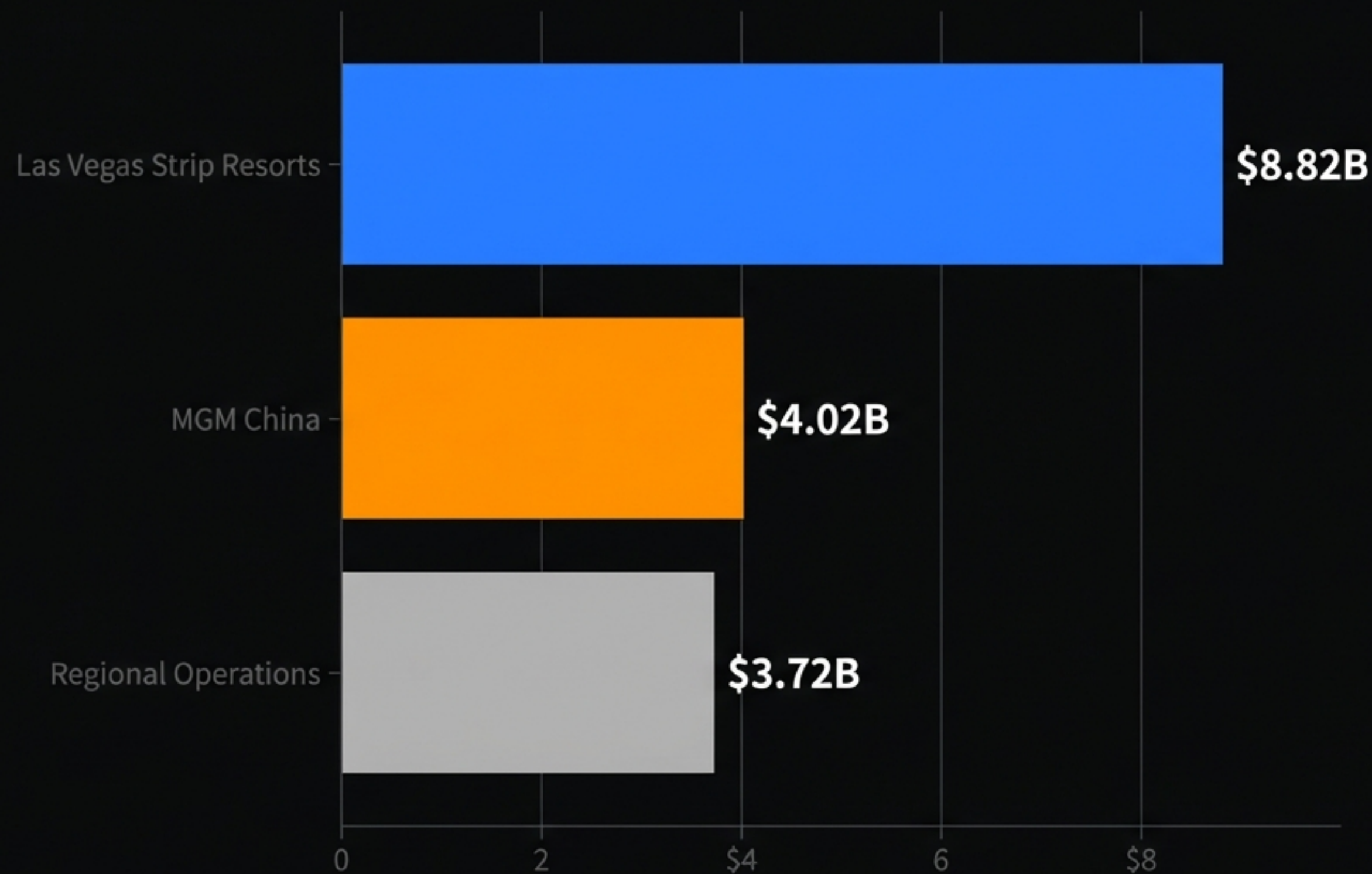
\$8.96B

EV (企業価値)

\$39.12B

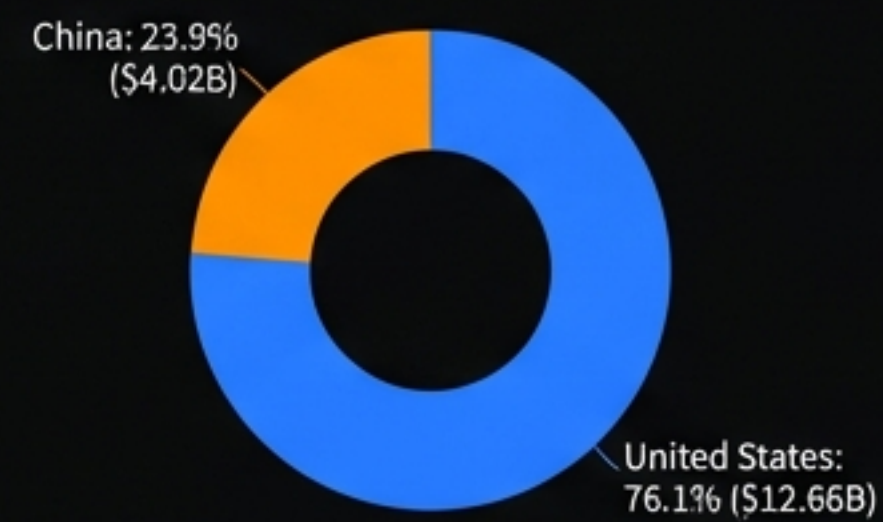
現在のPERは200倍を超えており、利益面から見ると割高感がある。しかし、PSR (0.53倍) は低水準であり、売上規模に対して株価が過小評価されている可能性も示唆している。市場は現在の低いEPS (\$0.17) が一時的なものであるかを見極めようとしている。

収益構造：ラスベガスの安定性と中国の爆発力

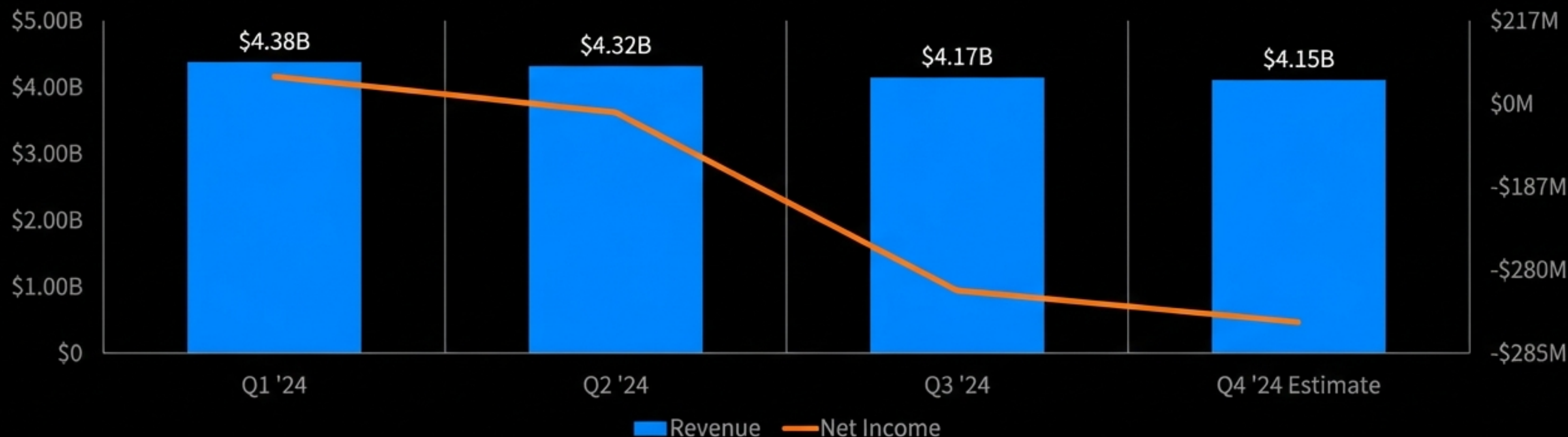


Insight

収益の柱は依然としてラスベガス・ストリップ (\$8.82B) であるが、MGM チャイナ (\$4.02B) の回復が全体の成長を牽引する構造となっている。デジタル部門 (MGM Digital) はまだ小規模だが、今後の伸び代として注目される。



直近の業績トレンドと課題



Net Income (純利益)

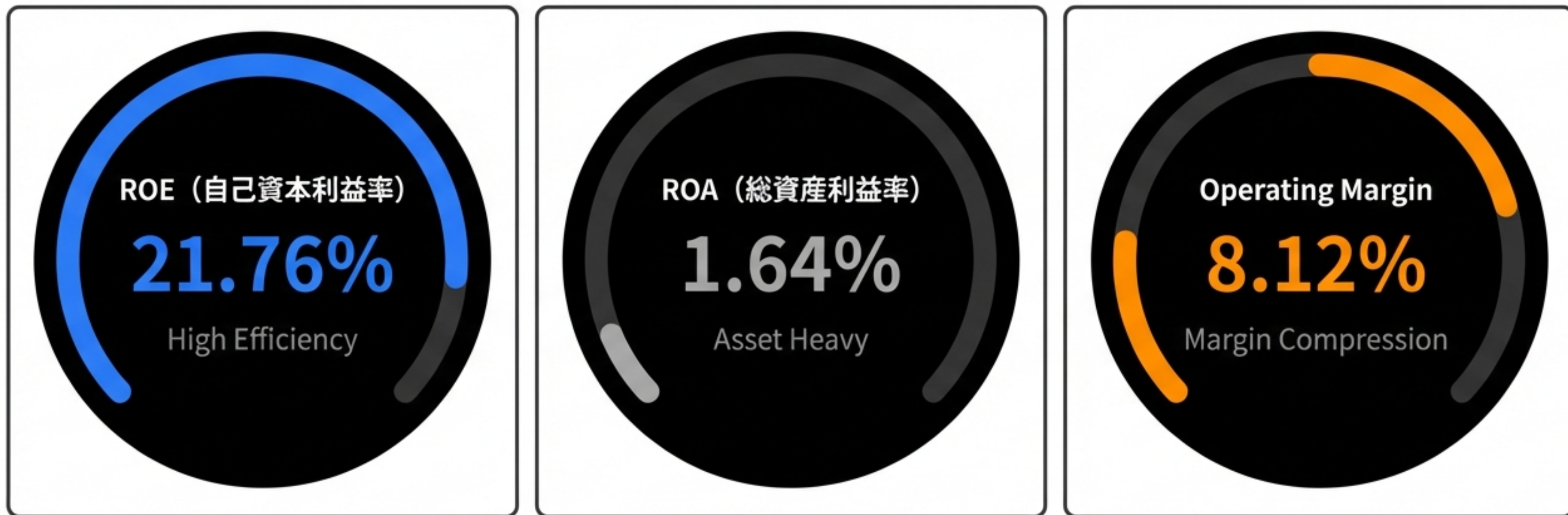
Down significantly. Contrast Q1 (\$217M) vs Q3 lows (-254% YoY change).

Revenue Growth

Flattening. Q4 '24 estimate -0.66%.

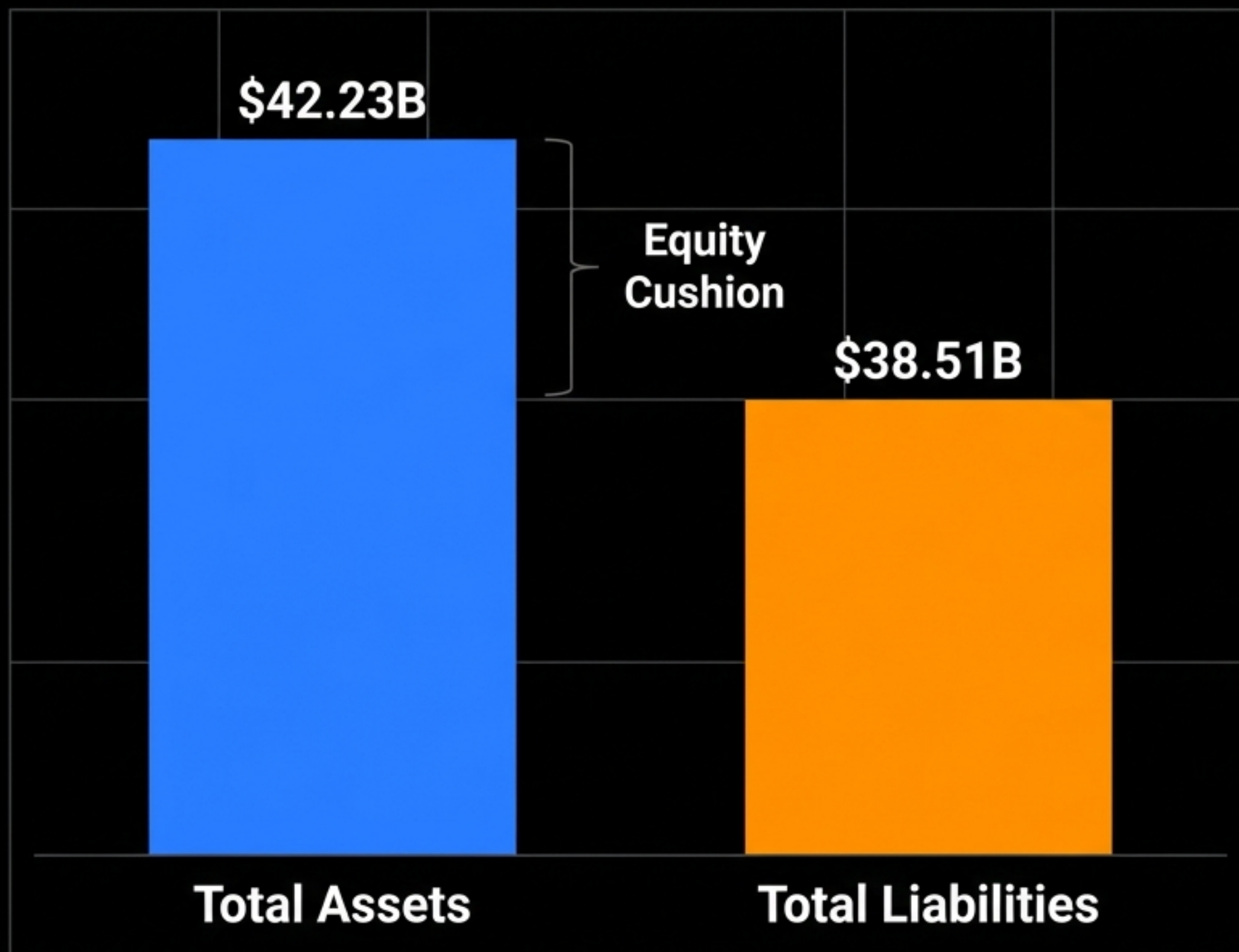
直近の四半期では純利益が大きく圧迫されており（対前年比 -53.51%など）、これが株価の重石となっている。コスト構造の改善と、収益性の高いマカオ事業の完全復活が待たれる。

収益性と効率性の分析



ROEは20%台と高水準を維持しているが、営業利益率が一桁台（8.12%）に低下している点は懸念材料。2025年はマージン改善が株価回復の必須条件となる。

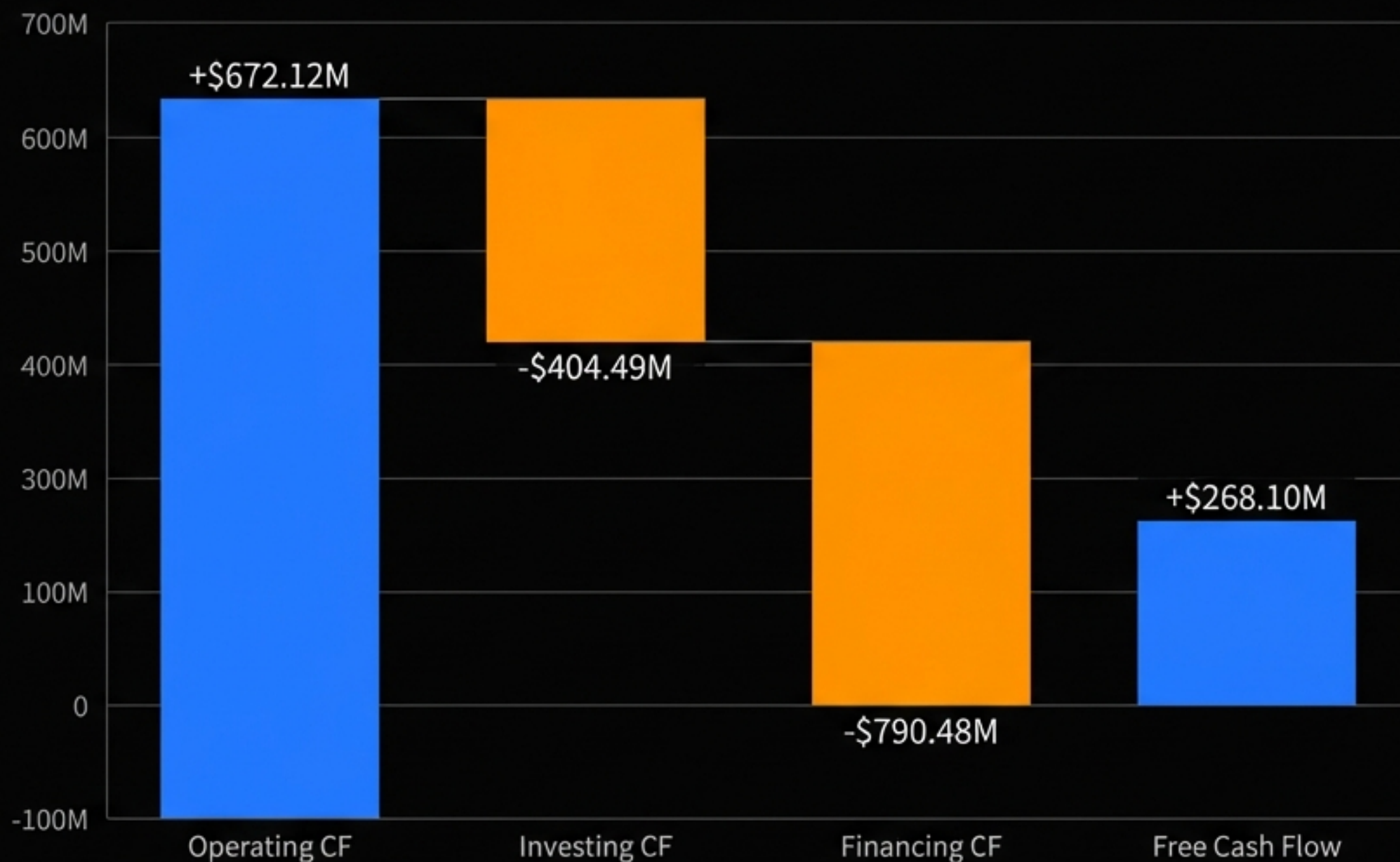
財務レバレッジと負債状況



Debt-to-Equity:
~0.75 (75%)

資産の大半が負債によって賄われているハイレバレッジな財務体質である。金利環境の変化が純利益に与えるインパクトが大きいため、債務削減（デレバレッジ）の進捗を注視する必要がある。

キャッシュフローの健全性



純利益の減少にかかわらず、営業キャッシュフローはプラス（約\$6.7億）を維持しており、フリーキャッシュフローも黒字である。事業運営上の資金繰りに直近の懸念はない。

株主還元方針：キャピタルゲイン重視

0.00%

Dividend Yield (配当利回り)

0.00%

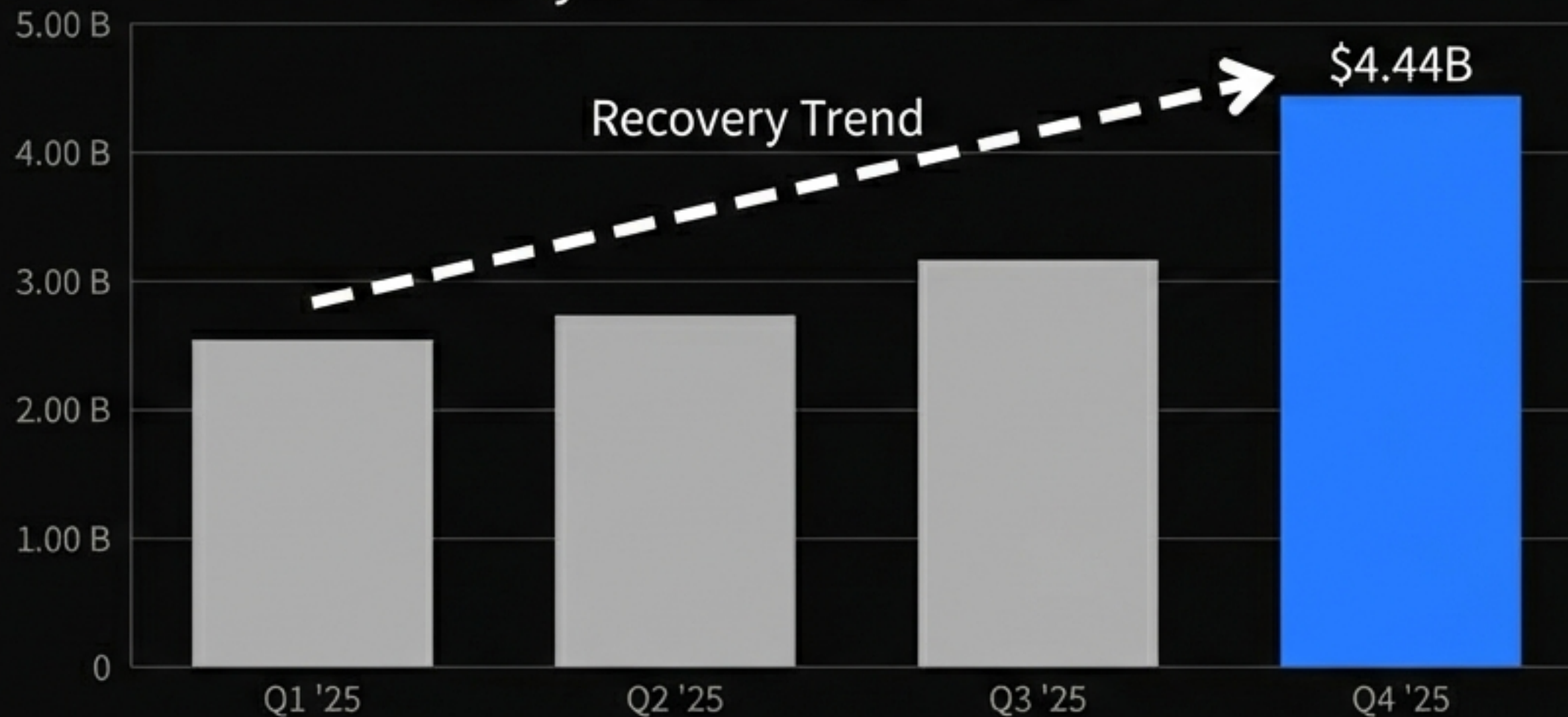
Payout Ratio (配当性向)



2020年以降、配当は実施されていない。投資家のリターンは全面的に株価の値上がり益（キャピタルゲイン）に依存する。したがって、株価が底値を打ち、上昇トレンドに転換するタイミングを見極めることが、配当株以上に重要となる。

将来予測：2025年後半の収益回復シナリオ

Analyst Consensus Revenue



Surprise History

Recent **+36.40%** upside surprise suggests management execution capability.

アナリストコンセンサスでは、2025年第4四半期に向けて売上高が\$4.44B規模へ回復すると予測されている。現状の株価低迷は、この回復シナリオをまだ織り込んでいない可能性がある。

テクニカルセンチメント：強力な売りシグナル

STRONG SELL (強い売り)



Sell: 17 | Neutral: 9 | **Buy: 0**

Moving Averages

EMA (10, 50, 200) : SELL

Oscillators

RSI (14) : Neutral (43.39)

Momentum : SELL

テクニカル指標は短期的に「落ちるナイフ」状態を示唆している。逆張りを行うにはリスクが高い局面であり、明確な反転シグナルを待つ必要がある。

チャート分析とトレンドライン



週足チャートでは明確な下降トレンドラインが形成されている。RSIは44付近で推移しており、売られ過ぎ水準には達していないため、さらに下値を模索する余地がある。

重要な価格水準とサポートライン

Resistance 1 (R1)	43.44
Pivot Point (P)	34.37
Current Price	~33.44
Support 1 (S1)	27.42
Support 2 (S2)	18.35

戦略: 現在価格（\$33.44）はピボットポイント（34.37）を下回っており、弱気相場入りしている。次の強力なサポートラインは \$27.42 付近に見られる。この水準での反発発、もしくは \$34.37 の奪還がトレンド転換の鍵となる。

2025年 年間ロードマップ

Q1 2025 (Jan-Mar)

Q2 2025 (Apr-Jun)

Q3-Q4 2025 (Jul-Dec)



Patience Phase (忍耐)

Watch for technical bottoming. Risk of testing S1 (\$27.42).



Accumulation Phase (蓄積)

Look for stabilization in earnings. Break above Pivot (\$34.37).



Growth Phase (収穫)

Realization of revenue recovery (\$4.44B target).

前半は「忍耐」、後半は「収穫」の年となる予測。

結論と投資判断

VERDICT: Watch & Wait (様子見 → 押し目買い)

1. 📊 Fundamentally

Undervalued (**PSR 0.53x**).
Recovery late 2025.

2. 📉 Technically

Downtrend (Strong Sell).
Don't fight the trend yet.

3. 🚨 Trigger Points

Buy above **\$35** or at
\$27.50 support.

2025年は、テクニカルな底打ちとファンダメンタルの回復が交差する「転換点」への準備期間である。